

WEB 連載 Entertainment・Essay

木村奈保子の
音のまにまに

Written By NAHOKI KIMURA

実話の映画化による、シネマセラピーの時代へ

木村奈保子の音のまにまに | 第28号

あけましておめでとうございます。
今年こそ、コロナの災いが早々に治まりますよう、音楽活動を安心して行なえるよう、心が離れていま
す。

私のコラムは昨年も、音楽雑誌らしからぬテーマが多く（？）、女性編集長と読者の皆様のご理解のち
と、今年も突っ走るしかりあります。
音楽と何の関係が？フルートやクラリネットと何の関係が？と思われるかもしれませんが、私なりの映画
を通じた人主論、本年も、よろしくお願ひします。

さまざまなジャンルの映画を観てきたが、昔のファンタジックなエンタテインメント志向中心の時代と異な
り、**身近な問題として考えるためのリアルな実話が時代とともに増えてきた。**

私はそもそも、ジェームス・ブラウンのようなダンス好きの舞踏派であり、ブルース・リー好きの「武
術派」でもある。
しかし彼らは同時に、政治的な存在でもあった。
並外れたエンタテインメントの才能で、人権運動や社会活動を果たしてきたことも大きな魅力だ。
黒人やアジア系エンタイナーが、世界を変えた1人／人は計り知れない。

彼らは尊敬されてきた大物だが、影響力は当然あるのだが、世界を変えるのはいまや、こうした大物エ
ンタイナーに限らない。

理不尽な怒りや疑問を白日の下にさらす「告発もの」のジャンルが現代的だ。
弱者が決して口にするのでできない「真実を自ら話す」ことで、多くの弱者が救われるきっかけになる。
小説ではなく、実体験として語られるところが生々しく、意味がある。

映画「ある少年の告白」（2018・米）は、ラッセル・クロウとニコール・キッドマンというハリウッド
ばりばりの星やかなスター俳優ながら、宗教に熱心な中流階級の田舎の夫婦という地味な役どころ。



この夫婦が実際に存在するとはいえ、大スター二人がここまで一般の
夫婦に似せようとした役作りには、驚かされる。
実話であることを強調したかったのだろう。

さて、この家族は一見、何の不自もないような息子との3人家族。
しかし、夫婦は息子が「同性愛」と知り、宗教ルートから「同性愛を矯
正する施設」に入れてしまう。

この施設の内容が、カルトチックな恐怖感を漂わせる。
軍事的な手法で、大声を張り上げるカウンセラーが、少年たちを管理
するやり方が、実に不気味だ。

そういえば、カルト宗教団体を描くホーキンス・フェニックスとシモー・ホフマンの「ザ・マスター」に
比べると、役者の在り方が違ふので、かなわないのは致し方ない。
余談だがせめて、ラッセル・クロウが演じるには、子供を理解しないお父さんではなく、おかしな方向に
導く施設のカウンセラーのほうが目白みがあったのでは……？

いやキースティングより、重要なのはこの映画が持つテーマだ。
「子供を理解しないお父さん」の存在に対する「罪と罰」は、映画の中でもさんざん描かれてきた。

実在の天才ピアニスト、デイヴィッド・ヘルフゴットを描いた映画「シャイン」（96、米）でも、父親
は、自分の教えた音楽以上の、あるいはそれ以外のところに飛び込む息子を最後の最後まで理解しない、
受け入れない、愛せないものである。



大成功に至るところまで才能があっても、自分の価値観を押し付ける
しか能のない父親が世界中にあふれていて、それゆえに子供の魂は一
生狂われない。
なぜかミュージシャンに、親子関係が破綻する物語は少なくない。

音楽をやろうとする子供に対して、正しい理解を持ってない親は日本で
も、少なくないだろう。

ラッセル・クロウ演じるのは、宗教的な良き父親であるはずのお父さ
んだが、自分の息子の性的嗜好を決して受け入れない。

異性愛こそがまっとうな理性を持つ男であると信じて、あやしい施設に息子を預けることで、真実から
目をそらせようとするのだが……

本作は、世の中の力にあらわす、押し黙るしかない少年たちの中で戦うことをあきらめない主人公の正
しい目標が、後半から力強く描かれる。

そして、実話のその後の話として伝えられるエンディングのデロップに、驚かされる。

世間と異なる生き方を選ぶことは、それほど怖いことなのか？
こうした性的矯正施設が、アメリカに存在するもの驚きた。
この世界に斬りこんだ映画は、珍しく、自分と家族の関係を振り返り下げるセラピー映画の1本と言えるだ
ろう。

一方、映画「ジョー・バターン 落ちた名刺」（2018、米）は、わがリスベクトアクター、アル・パチー
ノがフットサルの監督、ジョー・バターンを演じる実話のドラマ化。



老いるまでフットサルに生涯をかけた監督が、おぼろげな意図のなか
で、罪にかかわる記憶を遡るさまが描かれる。
バチーノのなりきり演技が見事すぎて、よふたり、ぼけたりしなが
ら、ひとりサスペンスを盛り上げている感。映画の力のポイント
だ。

さて物語は、この監督のアシスタントコーチが、長期に渡って犯した
罪を遡り、周囲が知っていたかどうか、隠蔽の可能性について探っ
ていく。

監督助手のコーチは、小児性愛者で、しかも男色。何より、それを実行に移したレイプ魔、「チャイルド
マレスター」である。

この事実を訴えた少年の告白から、物語は始まる。

ちなみに、「チャイルドマレスター」が、複数の犯罪行為をしている状況をセックス・リングという、一般
的に知られる「ロリコン」や「ペドフィリア」（ペドファイル）は、未成年に性的幻想を抱く性的嗜好で、必
ずしも実践的ではなく、「チャイルドマレスター」は、実行に移す人。つまり、犯罪者だ。

問われるのは、監督のジョー・バターンが何十年と、そうした事実を知っていたのか？ はたまた、学校の
運動部長や校長などの責任者も、それを知っていたのか？
長年知っていたのに放置していたのか、が問題となる。

バターン／監督は、フットサルのことしか考えたことのない「おやじ顔」で人徳のある人物だが、事件の監
督責任を問われたときに、はじめて過去を振り返る。それは、フットサルの試合以外の、自分にとって興
味の無い世界ではない。

そういえば、当の助手コーチは、不遇な少年たちの慈善活動をしていた、
いつかの不善な行動もあるにはあった。
ときには、忙しい自分の息子を彼に預けた時もある……

子供や男性を対象にした性的嗜好など理解できないおやじ顔を180度ひっくり返すように、記憶の断片を
探ろうとするのだが……。

この実話も、被害を体験した男性が自ら告白したことで、長い年月に渡る犯罪行為にたどりつく。

権力のある人々による隠された性的犯罪は、男女を問わず、人種を問わず、告白するのにどれほど勇気
を必要とするのか、想像を絶する。

性という秘められた行為だけに、証明するのは容易ではない。

本作の構成は、犯罪者と被害者の話にせず、その状況をめぐる関係者、周囲で見えぬふりをしていたか
もしれない大人たちの「罪の意識」にフォーカスしたところが興味深い。

カトリック教会の神父による小児虐待を題材した作品は、「スポットライト 世紀のスクープ」（2015/米）
や「グレース・オブ・ゴッド 告発の時」（2019・仏）など、昨今は隠されたスキャンダルとして報じら
れ、映画化された。



現実でも、教会側が、事実を認め、
被害者たちへの謝罪を受け入れたた
が救いだろう。

これらの罪深き神父たちにカウンセ
リングによる再起のチャンスを与え
るべきとする意見もあるようだが、
そうした教訓は有効なのだろうか？

またフットサルの監督たちのよう
に、仲間の悪事を知って見て見ぬとされる場合、その責任は一切ないと判断するべきなのだろうか？

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。

詐欺や泥棒と違い、性犯罪は見える化が難しい。
肉体的な傷より、心の傷として、深く刻まれることを理解したい。



THE FLUTE vol.179
THE FLUTE | バックナンバー
FLUTE CLUB入会・更新はこちら
フルート楽譜一覧

ENTRY 投稿・応募
>> THE FLUTE アンケート一覧へ



Brand guide
メトロノームと上手に
付き合うと楽器がうまくなる
KORG KDM-3

フルート記事 フルート記事

オリビアを聴きま...

オリビアを聴きながら | 音源

悲しくてやりきれない | 杉山ゆき

赤いスイートピー | 知田聖子

若者たち | 森山直太朗

夢を予感 | Dreams Come True

夢をみながら | Lamour est bleu

ロビンソン | スピッツ

君の瞳に恋してる | Can't Take

PIECE OF MY WISH | 今井美樹

Hello, Again~昔からある場所~

Can You Celebrate? | 夏川静江

負けないで | ZARD

夜更しムコウ | SMAP

ALSOonline
フルート楽譜資源

フルート記事 フルート記事

フルートデュオ
ア・ラ・カルト

楽譜の特殊奏法を解説!

The Flute ギャ・フルート

The Flute ギャ・フルート

こちらもお聞中!

今ご紹介している動画公開済み映画:
動画配信サイトで見られるものが多い
です。スライムールのお正月に、ぜひ
見てみてください。

HOT VIEW
今話題の人気記事

ARTIST

NEW 限定! フルート楽譜
リンクスの
フルードしくじり手

File:17 | お正月スペシャル「海外ネタ編」

MUSIC

ある少年の告白

実話の映画化による、シネマセラピーの時代へ

GEAR

ヤサハ! 最新特撮
YFL-412.5E

YFL-412.5E を開封しようがチェック!

ARTIST

第17回 インタビュー編【オケストラ奏者に
聞く】vol.4 小池郁江

HISTORY

音楽で振り返る
大正クロニクル

フルート100年トリップ! 前編

ARTIST

酒井昌生の
JAZZ店

酒井昌生のJAZZ店探訪記 | 第8回

MUSIC

第10回 | 「戦場のメリークリスマス」

HISTORY

新・国産フルート物語

【第13回】新国産フルート物語 枝倉のル
ーズで切りぬいたものづくりーイワオフルート

LESSON

食事は

フルートのためのからだメンテナンス〜食事編

ARTIST

「あふれる光と愛の泉」

【第11回】あたたか、あふれる光と愛の泉